

らぼーる図書室だより

★おすすめの本(7月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2014	★	神様の休日ー僕らはめぐり逢うー／岡本 貴也	幻冬舎	913.6
2014	★	豆の上で眠る／湊 かなえ	新潮社	913.6
2014	★	ケモノの城／菅田 哲也	双葉社	913.6
2014	★	仮面同窓会／雫井 脩介	幻冬舎	913.6
2014	★	刑事の約束／薬丸 岳	講談社	913.6
2014	★	私に似た人／貫井 徳郎	朝日新聞社	913.6
2014		紫匂う／葉室 麟	講談社	913.6
2014		ジェームズ・ボンドは来ない／松岡 圭祐	角川書店	913.6
2014		フェイバリット・ワン／林 真理子	集英社	913.6
2014		甘い復讐／樋口 毅宏	角川書店	913.6
2014		母さんのコロケ／喜多川 泰	大和書房	913.6
2014		珈琲店タレーランの事件簿 3／岡崎 琢磨	宝島社	913.6
2014		0葬ーあっさり死ぬ／島田 裕巳	集英社	385.6
2014		学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話／坪田 信貴	KADOKAWA	376.8

* が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

913 神様の休日ー僕らはめぐり逢うー／岡本 貴也

もしも、神様がいたら、あの日、神様は何をしていたのだろう…。大切な人、家、仕事、夢、希望。すべてを失った僕が、生きる為を選んだのは、修復師となって、死と向き合うことだった。実話を元に紡がれた真実の物語。

913 豆の上で眠る／湊 かなえ

失踪した姉。真偽の境界線から逃れられない妹。お姉ちゃん、あなたは、本物なの？疑惑の芽は、微かな「違和感」を養分にし、育つ。眠っているときでさえも…。私の幸せな時間は、小1の夏に消えた。「価値観」を激しく揺さぶる、究極の謎。

913 ケモノの城／菅田 哲也

ある街で起きた監禁事件。保護された少女の証言に翻弄される警察。そんな中、少女が監禁されていたマンションの浴室から何人もの血痕が見つかった。あまりにも深い闇に、果たして出口はあるのか？小説でしか描けない“現実”がある。

913 仮面同窓会／雫井 脩介

殺されたのは、最低の体罰教師。疑わしいのは、再会した同級生。人を操る悪魔は、側にいる。再会した友達は、殺人鬼かもしれない。「こんなはずじゃなかった。アイツが人生を狂わせたんだ」復讐が復讐を呼ぶ、凄絶な結末に、あなたは耐えられるか？

913 約束の刑事／薬丸 岳

昏睡状態の娘を持つ東池袋署の刑事・夏目信人。独自のまなざしで手がかりを見つめ、数々の事件を鮮やかに解いていく。夏目が対するのは、5つの謎。抜き差しならない状況に追い込まれた犯人たちの心を見つめる夏目が、最後にした“約束”とは。

913 私に似た人／貫井 徳郎

テロが日常的に起きる日本で私たちは、どう生きていくのか。テロをめぐる十人の主人公たちに渦巻く出口なき感情ドラマを描き切ったエンターテインメント。